

実施内容	C 2 コロナリー I V L カテーテルの使用
対象患者	冠動脈ステントの重度石灰化を伴う再狭窄に対して経皮的冠動脈インターベンション (PCI) 治療を受けられる患者様
目的・概要	<p>PCI において、血管内石灰化破砕術 (IVL) は、細いカテーテルから超音波を発して冠動脈の動脈硬化に伴う固い石灰化を破砕し狭窄部を拡張させる医療機器です。わが国では、IVL は「新規 (未治療)」の冠動脈の重度石灰化病変に対して使用が承認されています。しかし、過去に留置された「ステント再狭窄」においても重度石灰化を伴うことがあります。従来は、通常バルーン拡張、カッティング (刃のついた) バルーン拡張などにより治療を行っていましたが、十分な治療が困難なことがしばしばあります。そのため、ステント再狭窄に対しても、新規病変から重度石灰化が連続する場合は、IVL を使用して治療します。</p>
実施期間	ステント再狭窄に対する使用が承認されるまで
予想される不利益と対策	<p>「新規の病変」での使用と同様に、冠血流遅延、遅発性ステント血栓症、冠動脈解離/穿孔、IVL バルーン破裂、IVL バルーン不具合などが挙げられます。このような事象が発生した場合、カテーテルによる追加処置や外科的治療への移行などにより対処します。</p>
<p>当院病院倫理委員会において承認を受けた上記の使用について、対象となられる方から同意をいただくことに加え、病院ホームページにて情報を公開することにより実施しております。</p> <p>この内容に関して同意できない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。</p>	
<p>問い合わせ先および適応外使用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒193-0998 東京都八王子市館町 1163 番地 東京医科大学八王子医療センター 循環器内科 久保隆史 電話：042-665-5611 (代表) または、主治医に直接お申し出ください</p>	